

”絆”きずな

出版責任者
訪問リハビリ
テーション振興
委員会

NEW 南から始まる訪問リハビリ利用者の声 in沖縄

「間に立ってくれて良かった」職場復帰を果たした利用者様から頂いた言葉です。その利用者様は私の介入前に既に元の職場と復帰の時期等を話し合っており、沖縄障害者職業センターで訓練を受けることも決まっていたため、私は担当セラピストとして主に高次脳機能評価とその結果を関係者へ伝達する役割を担いました。職業訓練には直接関わらなかったものの、上述した言葉を頂き、復帰に貢献できたことを実感し大変嬉しかったのを覚えています。今年度の訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員長として、この経験を活かし、3月開催予定の研修会で職業復帰を取り上げて県内のPT・OT・STで学ぶ機会にしようと考えています。

大浜第二病院 リハビリテーション科 訪問リハビリテーション 作業療法士 野原 ゆう子

訪問リハ・地域リーダーの”絆” ご当地紹介⑱ 長野県編

信濃路はすべて山の中、山の中だからこそ良質な訪問リハビリを必要とするすべての人のもとに届けたい。そんな思いを胸に長野県では、5年前信州訪問リハビリテーションネットワークを立ち上げました。活動内容は県単位での活動(実務者研修会の開催、実態調査)と、地域ブロックでの活動(情報交換会、症例検討会、リハマップ作り等)の2本柱です。情報交換のツールとして取り入れたメーリングリストも便利に活用され登録施設数は100件を超えました。POSの各県土会とも連携しています。もっと楽しく、活発に、力強く、長野県の挑戦はこれからも続きます。

長野県訪問リハビリ・地域リーダー 作業療法士 小野 千恵
信州訪問リハビリテーションネットワーク

訪問リハビリテーション・フォーラム2016のお知らせ

2016年のフォーラムでは、軽度要介護者の自立支援からターミナル期、さらに認知症を呈した利用者、その対応能力の”幅”を関連職種とともに表出し、地域包括ケアシステムにおけるリハビリテーション専門職(以下、リハ専門職)の課題とマネジメントについて考えることを企画いたしました。

特別講演Ⅰでは厚生労働省担当官より“地域包括ケアシステムにおけるリハ専門職の課題”、特別講演Ⅱでは国立社会保障人口問題研究所 川越雅弘氏より“地域包括ケアシステムにおけるマネジメントの重要性について”ご講演いただきます。シンポジウムでは、軽度要介護認定を受け訪問リハビリテーションを通じ社会資源の活用が促せた事例、ターミナル期の利用者に対する訪問リハビリテーションの有用性を提言する事例、認知症に対する訪問リハビリテーションの有用性事例について発信する。地域で多様化する症状を有する対象者へ対応できる手段として、訪問リハビリテーションの有用性を提言する。

日 時：平成28年5月22日 9：30～12：50(受付開始8：45～)

場 所：ヤクルトホール(東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル)

参加費：無料

詳しくは訪問リハビリテーション振興財団ホームページをご覧ください。

＜財団よりお知らせ＞

平成28年度 第7回 訪問リハ・地域リーダー会議開催

日 時：平成28年5月20日(13:00～18:00)・21日(10:00～16:30)

場 所：タイム24ビル(東京都江東区 青海 2-4-32)

対 象：各都道府県において、各士会と密に連携を図りながら研修会等の活動を主導していく地域リーダーとして、理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会からの推薦を受けた方